

社協だより

第75号 平成27年10月1日発行

編集・発行



社会福祉法人
名取市社会福祉協議会

名取市増田字柳田80 市役所西棟
TEL022-384-6669 FAX022-384-6844
<http://www.natorisyakyo.or.jp/>



『遊んで学ぶ減災』

「火事だ～!!」のかけ声の後、的を目指して消火器を使います。OKの旗が上がったら消火完了!

平成27年6月30日
不二が丘小学校にて

上半期事業のご報告

平成27年度の上半期に社協が行った事業についてご報告します。

「オレンジリングって？」

ほっとなとりでは、認知症サポーター養成講座(NPO法人「地域ケア政策ネットワーク」全国キャラバンメイト連絡協議会)主催)を実施しました。

養成講座を受講すると、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見



▲プレスレット(オレンジリング)を首から下げているストラップに通して身に付けています。

守る応援者の証である「オレンジリング」を受け取ることができます。

全国の認知症サポーターは、平成二十七年六月末現在で六三〇万人を数え



▲手と足を同時に動かしますが、連動しない異なる指令のとおりには動かすのは至難の業。脳の活性化にはもってこいです。

ます。今回の受講では、職員七十二名がオレンジリングを取得し、それを身につけて業務にあたっています。

自信を持って認知症への実践的な介護に取り組むこと、それは、利用者・家族に安心してもらえることでもあり、地域の力になることでしょう。

ほっとなとり(社会福祉協議会内)

TEL 022-3399-8856

(直通)

震災時の民生委員児童委員活動に関する視察受入

平成二十三年三月十一日、震度六強の激しい揺れと未曾有の大津波が押し寄せた被災地「名取市」。その状況下で名取市の民生委員児童委員は、何を見て、どのようなことをしたのか。またそこにはどのような思いがあったのか。

被災地での民生委員児童委員の活動を今後の自分たちの活動につなげるため、全国至る所から多くの民生委員児童委員の方々が視察研修会で訪れています。

今年度も福島市吾妻方部民生委員児童委員協議会の委員二十九名が七月十六日に、山形県上山市民生委員児童委員協議会の委員二十一名が八月十九日に来所し、名取市の民生委員児童委員と視察交流研修会を行いました。



▲福島市吾妻方部民生委員児童委員協議会との視察研修(名取市文化会館小ホール)

地域住民の笑顔のために

名取南地域包括支援センターは高齢者の相談窓口として、名取が丘・館腰・愛島を担当地区として活動しております。



▲包括支援センターのスタッフ。住民の方がプレゼントして下さる花を囲んで。この笑顔地域に還元していきます!!

介護保険制度の他、介護予防にも力を入れており、今年度は、「通いの場」という住民主体で心身共に健やかになることを目的とした事業を二か所の集会所で行いました。

また、認知症の相談窓口として「認知症地域支援推進員」を配置しました。

その他、同じ建物では子育てサークルやヨガ教室、ポケットサークルの野菜販売なども行われ、地域住民の笑顔あふれる憩いの場となっております。

名取南地域包括支援センター

TEL 022-399-7570

(業務受託法人)

名取市社会福祉協議会

本村下区集会所での

「スマイル体操」

防災集団移転により美田園北団地が造成され、復興公営住宅への入居が進む美田園地区。その隣の本村下区の集会所で下増田地区福祉委員会の主催により「スマイル体操」が開催されています。「ス



▶「それーいーち、こーしー……」

マイル体操」は体操インストラクターのNOBU高橋さん(株式会社F・I・R 健幸工房の代表取締役社長も務められています。)が講師となり開催されているもので、名取市社協も協働しています。

「スマイル体操」は、もともと美田園第一仮設住宅集会所にて行われていた企画でしたが、同地区内の美田園第二、第三の両仮設住宅へ活動が広がりました。復興公営住宅への入居が進む中、仮設住宅でできた体操の習慣をこの先も継続していくため、そして応急仮設住宅やみなし仮設住宅、公営住宅に住む方々、元からこの地域に住んでいる方々皆が一緒に体操をし、地域住民の交流の機会となれば……という思いから、本村下区集会所での開催となりました。

開催にあたっては、「末永く地域での集いの場となれば」と考え、下増田地区福祉委員会に相談し運営を担っていただくことになりました。地域の集いの場(サロン)を地域住民の皆さんが運営することで、地域で作り上げていくサロンになります。

五月から毎月一回開催している本村下区集会所での「スマイル体操」へは、毎回二十名以上の参加者が集まります。休憩時間には久しぶりの再開で話が盛り上がる方、NOBU先生に体操のコツを聞く方など、賑やかに開催されています。



▶多くの方が参加して、賑やかに体操しています。

肩こりや腰痛の解消など、体操を継続するとだんだん良い効果が表れてくるという説明に、参加している皆さんも興味津々に聞き入っていました。

「スマイル体操」はまだまだ始まったばかりですが、住民が集まる場を住民自らが作っていくこの活動を通し、地域としての結びつきがさらに強くなり、人々の交流が生まれていくのだと教えられた機会になりました。

名取市の現況

●人口	76,312人
男	37,494人
女	38,818人
●世帯数	28,671世帯
●65歳以上の人口	15,516人
男	6,904人
女	8,612人
●高齢化率	20.33%

(平成27年3月31日現在)

平成27年度名取市福祉調査表

調査期日：平成27年4月1日現在
調査員：民生委員児童委員

	増田	増田西	名取が丘	下増田(仮設住宅に居住の下増田地区の方を含む)	館腰	愛島	高館・ゆりが丘・相互台・那智が丘・みどり台	合計
ひとり暮らし高齢者	282	226	233	139	23	138	187	1,285
寝たきり高齢者	17	5	2	5	13	17	5	78
高齢者世帯	338	319	324	89	34	233	112	1,856
在宅重度心身障害児者	31	38	36	44	21	40	20	273
地区別高齢化率	20.1%	21.9%	33.0%	33.5%	12.2%	23.7%	16.5%	17.5%

※ 閉上、下増田地区については、それぞれの地区民生委員が担当する世帯を集計しています。

減災・防災教育への取り組み

東日本大震災時に運営した災害ボランティアセンターでの出会いをきっかけに、東北福祉大学の皆さんと新たな活動を行うこととなりました。その活動の様子をご紹介します。

名取市社協では、これまで福祉教育としてキャップハンディ体験（「障がいのある状態」を疑似体験し、障がいがある人の身体状況や気持ちの一端を理解する「気づき」を目的とした取り組みをいいます。）に取り組んできました。そして、今回新たに東北福祉大学との共催により減災・防災教育に対する取り組みを始めます。

東北福祉大学では、阪神大震災や新潟県中越地震、そして、東日本大震災において行ってきた被災地支援活動の経験をもとに、子どもたちへ楽しくわかりやすい減災・防災教育を実施しています。その取り組みを名取市内の子どもたちへも行うため、今年度から共催での事業運営を行うこととなりました。

共催事業として第一回目となる取り組みを六月三十日、名取市立第一が、



©L5/YWP・TX

妖怪ウォッチは 赤い羽根共同募金を応援しています。

いつもみなさまからのあたたかい善意や
ご協力をいただきありがとうございます。

今年も10月1日から12月31日にかけて、
全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。
できる限りでかまいませんので、皆さまからのご協力
ご支援をよろしくお願いいたします。

赤い羽根
共同募金





↓ 丘小学校四年生PTA学年行事で行いました。

当日は東北福祉大学の学生ボランティアの皆さんが進行役となり、減災カルタ（東北福祉大学で作成した防災に関する知識を取り入れたカルタ）や減災〇×クイズ、車いす避難リレー等を行いました。

車いす避難リレーでは、段差越え等の介助方法や、消火器の使い方も体験できる内容となっており、福祉教育と減災・防災教育両方について学んでもらいました。

参加した児童、PTAの皆さんにとっては、友達同士で、親子で、先生と楽

4



5

1 「さんあい体操」の様子。東北福祉大学で考案された減災体操です。2 車いす避難リレーでは、消火器を使用した体験も行いました。3 減災〇×クイズ。マルかバツか。多数派か少数派か。軍配はどちらに？ 4 減災カルタにて。「お向かいのお母さん、早いわ〜」 5 4番で使っているカルタはこれです。6 少しの段差でも、乗り越えるには大きな力が必要。ピンポン球を落とさないように、静かに押すのも難しいですね。



6

↓しみながら防災について考える、そんなひとときとなりました。

名取市社協では、今後も東北福祉大学と共に地域の減災・防災教育に取り組んでまいります。「わが地域でもやってみよう！」とお考えの皆さま、ぜひお問合せ下さい。

問合せ先

名取市社会福祉協議会

TEL 022-1384-6669

メガネクーポン

メガネの相沢 名取店様より「敬老の日」にあたり老人福祉の一助として名取市のお年寄りにお祝いとして老眼鏡クーポン券を20組ご寄付いただきました。

このクーポン券を抽選で20名様に差し上げます。応募方法は下記のとおりです。多くの方の応募をお待ちしております。

【対象者】 満65歳以上でご本人がメガネの相沢名取店に出向くことができる方（検眼が必要です）
*過去に当選した方はご遠慮願います。

【申込方法】 官製はがきに「老眼鏡クーポン券」と記入し、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、名取市社会福祉協議会（〒981-1292 名取市増田字柳田80）までご応募ください。

【申込締切日】 10月15日（当日消印有効）

*申し込み多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。
なお、当選発表はクーポン券の発送をもって代えさせていただきます。



社会福祉協議会に寄付をしていただいた方々を掲載しました。

(平成27年2月1日～平成27年8月31日の間)

善意の気持ちを大切に、みなさまに喜んでいただけるような活用をさせていただきます。

【現金の寄付】★平成27年1月31日までの寄付金は前回発行の「社協だより第74号」に掲載済み
(敬称略)

月日	氏名	金額(円)
H27.2.2	夏休み子ども体験教室 復活!男の料理教室 食の成り立ちを学ぶ講座(館腰公民館)	1,550
2.3	GG名取市協会 代表 佐々木常夫	2,300
2.19	長田 勝夫(館腰)	20,000
3.2	南京町商店街振興組合(兵庫県神戸市)	50,000
3.13	円応教 教主 深田充啓(兵庫県丹波市)	1,000,000
3.20	Act Against AIDS 2014 in SENDAI(東京都渋谷区)	98,021
※1 3.20	Act Against AIDS 2014 in SENDAI(東京都渋谷区)	196,000
3.20	末廣算盤 代表 内藤好美(兵庫県小野市)	100,000
3.27	名取市立みどり台中学校 生徒会	9,000
3.31	株式会社NTT東日本-東北 代表取締役社長 柴田基靖	387,927
3.31	NTT東日本宮城社会貢献推進会議 代表 鶴田一也	523,250
3.31	株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー 代表取締役社長 岡 政秀	135,863
4.27	みちのくフリーマーケット協会(増田西)	5,000
5.13	須江 良充(増田)	5,000
6.9	増田西地区 一八会 会長 赤沼 博	30,000
6.9	増田西地区 一八会 有志一同	6,963
7.16	子育てママのリフレッシュタイム(館腰公民館)	762
7.22	今野一義(増田西)	17,000
8.11	リファイン名取(増田西)	48,658

*その他、匿名希望の方から寄付金(15件・543,706円)を頂きました。

※1 払い出し先の指定があり、震災復興活動費として関上太鼓保存会、サークルチームEnn(えん)へ払い出ししました。



【物品の寄付】

(敬称略)

月日	氏名	金額(円)	払い出し先
H27.4.28	那智が丘老人クラブ福寿会 会長 田端 幸男	雑巾 200 枚	那智が丘小学校 那智が丘児童センター 那智が丘公民館
5.20	山本かち子(増田西)	タオル 114 枚 ポケットティッシュ 236 個	市内高齢者
5.22	上余田婦人会	タオル 50 枚	社会福祉法人みのり会
5.27	作間 信男(名取が丘)	肌着 17 枚	市内高齢者
6.9	増田西地区 一八会 有志一同	タオル 30 本	鹿島田保育園

*その他、匿名希望の方から物品(2件 紙オムツ、タオル)を頂きました。



▲贈呈式後、寄贈された三菱ミニキャブバンをバックに記念撮影を行いました。

このたび、宮城県内のNTTグループとNTT東日本宮城社会貢献推進会議から社会貢献活動の一環としていただいた寄付金で軽自動車一台を購入しました。

これは、宮城県内のNTTグループ社員の自発的な募金活動で集められた金額と同額をNTTグループ会社が拠出し「NTT東日本マッチングギフトプログラム」として毎年実施されている事業とのことで、今年度は名取市社会福祉協議会を選定していただきました。

〔寄贈者〕

- ◇株式会社NTT東日本-東北
代表取締役社長 柴田 基靖 様
- ◇株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー
代表取締役社長 岡 政秀 様
- ◇NTT東日本宮城社会貢献推進会議
代表 鶴田 一也 様

名取市社会福祉協議会 現況報告

名取市社会福祉協議会は、皆さんにご協力いただいた会費や補助金、共同募金配分金、介護保険事業収入等により事業を運営しています。

ここでは、決算状況および予算状況を報告します。

平成26年度 収支決算報告

〔資金収支決算書〕

《収入》

(単位：円)

勘定科目	決算額
会費収入	5,790,640
寄付金	4,358,733
経常経費補助金・助成金	32,936,665
受託金収入	70,095,691
事業収入	29,147,955
共同募金配分金収入	2,615,657
介護保険等事業収入	192,290,902
授産事業収入	3,072,491
雑収入	1,027,493
積立預金取崩額	100,000
前期末資金残高	89,131,788
収入合計	430,568,015

《支出》

(単位：円)

勘定科目	決算額
人件費支出	268,106,028
事務費支出	9,841,403
事業費支出	46,718,489
共同募金配分金支出	1,811,825
授産事業支出	2,885,568
積立基金積立支出	3,097,387
当期末支払資金残高	98,107,315
支出合計	430,568,015

〔貸借対照表〕

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	134,404,525	流動資産	36,297,210
現金	96,300	未払金	21,522,844
預貯金	83,602,537	預り金	339,285
未収金	34,818,327	仮受金	3,363
会計単位外貸付金	3,000,000	未返還金	2,691,718
会計単位内貸付金	8,740,000	会計単位外借入金	3,000,000
立替金	1,142,360	会計単位内借入金	8,740,000
仮払金	2,598,401	固定負債	0
前払金	406,600	負債の部合計	36,297,210
固定資産	104,457,243	純資産の部	
基本財産	1,000,000	基本金	1,000,000
その他の固定資産	103,457,243	その他の積立金	98,892,352
		次期繰越活動収支差額	102,672,206
		純資産の部合計	202,564,558
資産の部合計	238,861,768	負債・純資産の部合計	238,861,768

平成27年度 収支予算状況

〔資金収支予算書〕

《収入》

(単位：円)

勘定科目	予算額
会費収入	5,757,000
寄付金収入	100,000
経常経費補助金収入	36,058,000
受託金収入	89,262,000
貸付事業収入	1,716,000
事業収入	436,000
負担金収入	40,000
介護保険事業収入	131,032,000
就労支援事業収入	2,916,000
障害福祉サービス等事業収入	73,912,000
その他の収入	238,000
収入合計	341,467,000

《支出》

(単位：円)

勘定科目	予算額
人件費支出	275,970,000
事業費支出	27,416,000
事務費支出	30,519,000
就労支援事業支出	2,916,000
貸付事業支出	1,716,000
共同募金配分金支出	1,809,000
助成金支出	960,000
その他の支出	60,000
積立資産支出	1,000
予備費	100,000
支出合計	341,467,000

名取市社協の ふれあい弁当

～おいしいお昼、
お届けします～

食生活が偏っている…
調理が大変になってきた…
足が痛くて立ち仕事ができない…
こんな困りごとがあったら

ぜひご相談ください!!

ふれあい弁当は

*週に一度、美味しくて栄養バランスの取れたお弁当をご高齢の方などにお届けするサービスです。

*配達日が待ち遠しくなります。

東北本線より東側は**毎週火曜日**に配達

東北本線より西側は**毎週木曜日**に配達

*利用者負担は一食 300 円。

材料費等の一部は、赤い羽根共同募金によって支えられています。

献立は管理栄養士さんが監修。

写真のお弁当の中味は…

1. ごはん
2. 肉団子
3. ジャガイモの煮つけ
4. フレンチサラダ
5. らっきょ
6. でこぼん
7. 牛乳 (毎回ついてきます)

お弁当は養護老人ホーム
松寿園さんで、心を込め
て手作りされています。



- ・エネルギー量や塩分量が書かれた献立表がついてきます。
- ・旬の素材について書かれた豆知識コーナーも勉強になる楽しみのひとつ。



・配達してくれるボランティアさんとの交流も楽しいひと時。社協の宅配弁当は、笑顔も一緒にお届けします。そのため宅配ボックスは置きません。

・集金は地域の民生委員さんが訪問してくれます。

・利用登録申請書は下記ホームページからダウンロードできます。

ボランティアをご希望の方は

下記までお気軽にご相談ください。ボランティアは月に一度の活動からでもOK。1日体験も受け付けております。ボランティア保険の加入もあり、安心して活動していただけます。

まずは
お電話
ください

〒981-1292
名取市増田字柳田80番地
TEL 384-6669
<http://www.natorisyakyo.or.jp>

社会福祉法人
名取市社会福祉協議会